

神村恵 ソロ公演

次の衝突

The next collision

2009年10月16日(金) 20:00
17日(土) 15:00 / 19:00

※受付開始は開演1時間前、開場は開演30分前となります。

同時上映

美術家・小林耕平と神村恵によるビデオ作品を会場内の別の部屋にて上演します。各回開演1時間前から、また終演後までご覧いただけます。

振付/出演 神村恵
出演 岸井大輔

照明 中山奈美
音響 牛川紀政
音響操作 林あきの
写真撮影 松本和幸
制作協力 大平勝弘

協力 現代美術製作所

会場 現代美術製作所 (東向島駅より徒歩3分)

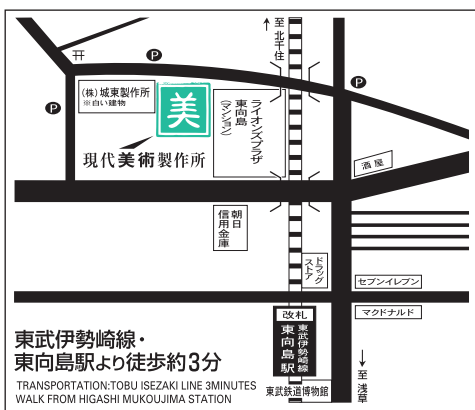
チケット 前売 2,500円 / 当日 2,800円

ご予約・お問い合わせ
神村恵カンパニー WEB <http://kamimuramegumi.info>
TEL&FAX 03-4500-8678 (神村恵カンパニー)

現代美術製作所

Contemporary Art Factory

〒131-0031 東京都墨田区墨田1-15-3 現代美術製作所
TEL.FAX. 03-5630-3216 E-MAIL factory@c-a-f.jp
C.A.F. HOME PAGE <http://www.c-a-f.jp>



東向島駅までのアクセス

※渋谷方面から
東京メトロ半蔵門線「南栗橋」方面行きに乗り、「曳舟駅」で降りたホーム
向かいの電車に乗り換え、東武伊勢崎線「東向島駅」下車。
※浅草から
東武伊勢崎線 各駅停車/区間準急/区間急行で3つ目「東向島駅」下車。
(※ ただの準急は「東向島駅」には止まりません)

神村恵 (Megumi Kamimura)

ダンサー・振付家

幼少よりバレエを学ぶ。2000年より、オランダのロッテルダムダンスアカデミーにて1年間学ぶ。2004年よりソロ活動を始め、国内外の様々なスペースで作品を上演する。2007年9月、日韓ダンスコンタクト出演。2008年10月、インドネシアダンスフェスティバルに参加。2006年9月、神村恵カンパニーを立ち上げ。以来継続的に公演を行う。2008年12月、STスポットにて、美術家・出田郷との協働により「配置と森」発表。カンパニー、ソロともに、空間に対する独特なアプローチと、生々しく浮き彫りにされる身体性が注目を集めている。また、2008年より実験ユニットのメンバーとしても、手塚夏子、振子びじん、スズキクリらと作品を制作・公開している。

<http://kamimuramegumi.info>

岸井大輔 (Daisuke Kishii)

劇作家 playworks 主宰。

1995年より演劇の創作過程の形式化を探索。まちから劇を創る手法を potalive として確立、ワークショップで広めている。また、現代日本語を語る方法を漱石のテキストを用いて探る活動、文(かきことば)も展開中である。今年は東京アートポイント計画に「東京の条件」で参加。2-3人の参加者と東京をさまよったり、商店街にアートセンターを開いたりしている。

<http://plaza.rakuten.co.jp/kishii>

小林耕平 (Kouhei Kobayashi)

美術家

主な展覧会に、ベリー・ベリー・ヒューマン、豊田市美術館、愛知(2005)第3回府中ビエンナーレポストバブル世代の7人、府中市美術館、東京(2005)ポルトランスキープレゼンツ La chaîne 日仏現代美術交流展 BankArt1929、横浜(2007)六本木クロッシング 2007 日本美術の新しい展望、森美術館、東京(2007)ビデオを待ちながら - 映像、60年代から今日へ、東京国立近代美術館、東京(2009)「放課後のほらっば」榎田伸也とその教え子たち、愛知県美術館、名古屋(2009)などがある。また、2009/9/26 ~ 10/24 に山本現代(白金高輪)にて、個展「右は青、青は左、左は黄、黄は右」を開催予定。